

おどくほ

題字 学校運営協議会委員 穂苺真里子様

2月号

平成30年1月31日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/>

心を育てる

校長 西脇 裕高

記録的な大雪で、荻小の校庭も、一面銀世界になりました。子供たちも、雪遊びに興じ、季節を全身で感じる事ができました。

ちょうど雪が降り始めた時間帯に、3年生で道徳の研究授業を行いました。みんなで、考えたのは「礼儀って何？」ということです。「あいさつや返事」「言葉づかい」「姿勢」、日ごろ、子供たちが声をかけられ気をつけている事柄があがりました。教材として取り上げたのは、こんな話です。

○夏休みに、いとこの

「たかひろ」君の家に泊まりがけで遊びに行った「みき」が、楽しく過ごし、「帰ったら、手紙を書くね」と約束をしました。帰ってきた次の日、手紙を



書くことを「はっ」と思い出した「みき」は、あわてて1行ほどの短い手紙を書きます。入れ違いに届いた「たかひろ」君からの手紙は、くわしくていねいなものでした。短い手紙のことをはずかしく思った「みき」は、書き直そうと封筒と切手をお母さんにもらいに行きます。

…という話です。

子供たちは、「たかひろ」君からの手紙を読んだ時に「みき」はどう思ったかを考え、話し合いました。そして、自分のことを振り返り、「礼儀」について深く考えました。

すると、「礼儀って気持ちがこもっていることなんじゃないかな。」「それは、自分ではなく、相手ができることだよ。」「あいさつやことばづかいを考えると、人の気持ちがよくなるのが礼儀正しいってことだ。」「自分だけではできない、み

んなが支え合うことなんだ。」…次々に発言があり、子供たちが、自分たちで、「礼儀って何？」を考え、自分の言葉で伝え合いました。この「相手意識」をもてたことは、人とかかわる上で、一番大切なことです。「心を育てる」上で大事なことは、「相手の思いを押し量れることができる力」だと思います。学校で、みんなが一つの教室で学び合う意味は、こうした「学び合い」の成立により、学習しながら「心が育つ」ことだと感じました。

24日(土)には、「道徳授業地区公開講座・東京都道徳教育推進拠点校 研究報告会」を、保護者、地域の皆様に向けて開催させていただきます。当日は、全学級で「道徳授業」を公開します。そして、学校と保護者、地域の皆様と一緒に「道徳教育」「心を育てること」について考える機会となる「報告会・講演会」を実施します。当日は、これまで、荻小の道徳を共に研究し、支えてくださった宮島盛隆先生(白百合女子大学講師)に、「心を育てるために～親と学校で大事にしたいこと～」の演題でご講演いただきます。ご家庭、地域と学校が、歩調を合わせ、子供の「心を育てる」上でのアドバイスがいただけます。ぜひご参加をお願いします。

荻小の教育目標の一つ「美しい心の子ども」を目指し、「豊かな心を育み、よりよい生き方を目指す児童の育成～特別の教科 道徳の学習を通して～」の主題で研究を続けてきました。授業で子供の考え、話し合う姿を見ていただき、そして講演を聞いていただき、子供たちの「心」を共に育んでまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。(後日、詳しい案内を配布します。)

今月の目標

《生活》	健康に気をつけよう。
《保健》	心の健康について考えよう。
《給食》	食べ終わったら、食休みをしよう。

給食室より

栄養士 野内 貴美子

荻窪小学校の給食は、献立作成・食材発注等は栄養士、調理はイトランド株式会社に業務委託しています。業務委託といっても、全てを調理員に任せるのではなく、毎日栄養士と食材の切り方や調理方法などを細かく打ち合わせし、コミュニケーションを大事にしながら給食作りに励んでいます。給食作りにおいてキーワードとしていることは、「安心・安全・おいしい給食」です。

1つ目の「安心」においては、新鮮で添加物の使っていない食材の調達を心がけています。食材は杉並区内の信頼のおける業者に注文し、肉や魚、野菜などの生鮮食品に関しては、その日に使う分だけ納品してもらいます。また、小松菜やキャベツなど東京都産の新鮮な野菜を積極的に使っています。

2つ目の「安全」においては、学校給食衛生管理基準に従って徹底した衛生管理を心がけています。例えば、汚れや虫の混入を見逃さないように、野菜や果物は3回以上洗うようにしています。また、食中毒を防ぐためにはしっかりと加熱することが必要ですので、中まで加熱できているかを確認するために、必ず温度を計って記録しています。調理に関わる従業員の体調管理も、食中毒防止のためにとっても重要です。食中毒の原因になり得る細菌を保有していないか調べるため、栄養士・調理師ともに月2回細菌検査を実施しています。ノロウィルス感染の原因になりやすい牡蠣などについては、普段から絶対に食べないように気をつけています。

最後に「おいしい」においては、手作りの味を大切にするように心がけています。だしは削り節、昆布、鶏骨、豚骨などからとっています。野菜もカット野菜や冷凍野菜などは使用せず、皮むき、洗浄、芽とりなども全て給食室で行っています。また、冷凍食品や半加工品、調理済み食品なども使用せず、ハンバーグ、だんご、ドレッシング、ゼリーなども全て手作りしています。

今年度も残りわずかとなりましたが、今後も給食室全員で力を合わせ、「安心・安全・おいしい給食」をお届けしてまいります。

洋風や中華風のスープを作る時は、鶏骨や豚骨、香味野菜を使って1~2時間ほどかけてだしをとります。



野菜や果物は流水で3回以上洗います。汚れや虫がいないか良く確認しながら洗います。



毎日の給食の写真や食材産地など荻小ホームページに載せていますので是非ご覧ください。

幼保小交流

幼保小交流担当 下楠 蘭 達也

9月と12月に、宮前保育園・荻窪保育園・にじいろ保育園・宮前おおぞら保育園の年長児と5年生が、交流しました。教室や校内の施設の案内をしたり、一緒に遊んだりしました。また、12月の交流では給食を一緒に食べました。交流を通じて、保育園の子供たちは、小学校生活への期待感が高まった様子でした。5年生も高学年としての意識をもつ良い機会になったようでした。

2月上旬には保育園と1年生との交流があります。歳が近いお兄さんお姉さんと交流をもつことで、新1年生としての自分の姿がイメージできることを期待しています。交流を通じて入学をますます楽しみにしてくれればと思います。1年生にとっては、2年生になることへの自覚をもつための機会となります。保育園の子どもたちを優しく迎え、また一つステップアップしてほしいと思います。



小中学生環境サミット

環境コーディネーター 竹崎 雅之

1月20日(土)、杉並区役所において小中学生環境サミットが行われ、荻窪小学校を代表して環境委員会の児童が参加しました。区内13校の小中学校が各校の環境に関する取り組みについて発表しました。荻窪小は、エコスクールとして建てられた校舎・施設の紹介と環境委員会としての今年1年間取り組んだビオトープとその周辺の整備について発表しました。

様々な取り組みのある中、杉八小は高円寺阿波踊りでの便乗ゴミ(祭りに関係のない粗大ゴミ)をなくしたいという内容の発表でした。毎年、大人もびっくりするような発表があり考えさせられます。荻窪小でも環境について身近なところから考えることのできる取り組みをしていきたいと思えます。



食育について

食育コーディネーター 小林 保子

食育とは、一言で言うと「よく食べ、よく生きること」です。人間が健康で豊かな生活を送る上での基礎となるもので、「生きるための基礎」を育てることといっても過言ではありません。健全な体と心で豊かに生き生きと暮らすために、食の正しい知識と食を選ぶ力、適切な食習慣を追求していくことが大切です。

荻窪小学校では、日々の給食指導に加え、各学年で食育の授業を学級担任と家庭科専科・栄養士で協力して実施しています。また、高学年は、出前授業で外部の力も借りて実施しています。今年度の食育の授業を紹介します。

1年 そら豆のさやむき(5月)

給食が始まって、楽しみにしている子供たちが、旬のそら豆のさやむきを通して、香りや形に気付きました。さやむきしたそら豆は、その日の給食に登場して、みんなでいただきました。

2年 トマトケチャップ作り(7月)

子供たちが育てたミニトマトを使って、トマトケチャップ作りに挑戦しました。生のトマトの味から調理することによって味が変化することを体感できました。



3年 豆腐作り～すがたをかえる大豆～(12月)



大豆の変化を観察しながら、豆腐作りをすることで身近な食べ物に興味をもちました。

4年 旬の野菜(1月～2月予定)

旬の野菜は美味しいだけでなく栄養価が高いことを理解して、子供たちが簡単に調理して味わえるような授業を予定しています。

5年 明治食育セミナー(10月)

みるく教室では、牛乳のカルシウムは骨に欠かせない大切なものであることを学びました。わくわく体験では、「レモンラッシー風ドリンク」をつくってタンパク質の変化を観察しました。

味の素食育～だし・うま味の味覚教室～(1月)

食べ物のおいしさには五感が関わることや舌で感じる味にはうま味を含む5つの基本味があることを学びました。

6年 味の素食育～だし・うま味の味覚教室～(6月)

日本の食文化について学び、世界に通じるうま味について理解を深めました。だしの試飲やだし素材の観察はとても盛り上がりました。

青果物健康推進協会による出前授業(10月)

地元の野菜を知り、野菜博士になることをめあてに食事のバランスや野菜料理の1日の摂取目安量について学びました。

ブリマハム食育～冷蔵庫をのぞいてみよう～(12月)

食に関するクイズに答え食品の正しい保存の仕方を学びました。

2月の行事予定

授業日数 19日



《主な行事》

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	児童集会		5	5	6	6	6	6
2	金	朝学習	4時間授業 連合作品展 (4日まで)	4	4	4	4	4	4
3	土								
4	日								
5	月	全校朝会	新1年生保護者会	4	5	6	6	6	6
6	火	安全指導		5	6	6	6	6	6
7	水	朝学習	クラブ⑧ 3年生クラブ見学	4	4	4ク	4ク	4ク	4ク
8	木	音楽朝会	音楽朝会(2年生発表) 1年幼保小交流	5	5	6	6	6	6
9	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
10	土								
11	日		建国記念の日						
12	月		振替休日						
13	火	朝学習	6年社会科見学	5	6	6	6	6	6
14	水		特4	4	4	4	4	4	4
15	木	長縄記録会(奇数学年)		5	5	6	6	6	6
16	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
17	土		小中環境サミット						
18	日								
19	月	全校朝会		5	5	6	6	6	6
20	火	長縄記録会(偶数学年)		5	6	6	6	6	6
21	水	朝学習	クラブ⑨(最終)	4	4	4	4ク	4ク	4ク
22	木	音楽朝会	音楽朝会(管楽器クラブ発表) なかよし班活動⑦	5	5	6	6	6	6
23	金	朝学習	4時間授業	4	4	4	4	4	4
24	土	朝学習	学校公開日・道徳授業地区公開講座・東京都道徳教育推進拠点校研究報告会(土曜登校日⑩) 5校時 道徳の授業公開 1年 国語「思いを伝える手紙」(穂苺先生) 2年 馬頭琴コンサート 3年 大宮前ばやし体験学習 4年 アートカード 誕生学	5	5	5	5	5	5
25	日								
26	月		振替休業日						
27	火	朝学習		5	6	6	6	6	6
28	水		委員会⑪(最終)	4	4	4	4	4委	4委

◆連合作品展

2月2日(金)～4日(日)
9:30～16:00まで、杉並区立小学校連合作品展がセンオン杉並で行われます。各学校から書き初め・図画工作・サイエンスグランプリの作品が展示されます。

◆クラブ見学

2月7日(水)に3年生が来年のクラブ活動を決めるために、各クラブを見学して回ります。どのクラブに入るかを考えながら見学します。

◆6年社会科見学

2月13日(火)に、国会議事堂(衆議院)、最高裁判所、科学技術館に行きます。いつもはテレビ画面で見ている国会や最高裁判所を、自分の目で見てその雰囲気を感じられる良い経験になると思います。教室での学習を振り返りながら、実際に見たり、聞いたりすることで理解を深められるようにしたいと考えています。

◆学校公開日 道徳授業地区公開講座 東京都道徳教育推進拠点校研究報告会 講演会『心を育てるために

～親と学校で大事にしたいこと～

2月24日(土)5校時に全学級で道徳の授業を公開いたします。その後、体育館で研究報告会を14時半から行います。講演会では、宮島盛隆先生(白百合女子大学講師)に、ご講演いただきます。宮島先生のご講演を、保護者・地域の方々・教職員が、一緒に聴くことを通して、子供たちの心を育てるアドバイスがいただけます。ぜひ、ご参加をお願いいたします。

◆予告なしの避難訓練があります。

下校時刻

3時間	4時間	5時間	6時間
11:35	13:25	14:25	15:15
～	～	～	～
11:55	13:45	14:45	15:35
委員会	クラブ		
14:25	14:40		
～	～		
14:45	15:00		